

幼児教育の方法

東京女子高等師範學校附屬小學校主事

北澤 種一

文部省主催幼稚園教育に關する講習會に於て北澤教授が講演せられた筆記の概要であります。同教授は兼れて文部省在外
研究員として歐米に留學せられ昨年末歸朝せられた方であります。本講演は同教授が歐米に於て研究せられた幼児教育の一
端であります。が實は筆記の不完全なるためその意を盡さない點も多々あると思はれます。この點に對し同教授は濼め御寛容
あることと信じます。兼れて讀者諸君に對しては記者は一切の責任を帯びます。

一、

幼児の教育と云ふ事に就きまして私は専門的に研究致した事が無いのであります。随つて皆様の満足
遊される様な御話しを申上げる事が出来ないであります。唯ほんの僅かばかり最近私の心に一寸感じ
ました事を御話申上げ様かと思ふのであります。又此の話しが途中で思はぬ方向に脱線致しましたも
其れは御ゆるし願ひ度いと思ふのであります。

先づ私は近代の幼児教育に非常に盡力した偉大な女性に就て少しく御話して見たいと思ますが、其
の中の一人としてマーガレット、マクミラン女史をあげたいと思ひます。マクミラン女史は英國今日の

教育に於て非常に重要視されて居ります處の保育學校と云ふものを始めて行つた人であります。一九一八年に英國文部大臣フツシャー氏が定めました所の法律によりますと、此の保育學校をナショナル、システムに加へると云ふ事が見られるのであります。教育上のナショナル、システムになつたと申します事は如何なる事かと云ひますと、國家が國民を教育する組織の一つに加へて國家が之れに對して干渉し、其の大いさに適當するだけの御金、即ち補助金を與へて保護をなし、又地方自治の團體は之れに金圓を寄附する義務を負はされるのであります。即ち今まであまり顧られなかつた保育學校と云ふものが一躍してナショナル、システムとなつたのは實に喜ぶべき事であると思ふのであります。戰爭以前には幼稚園及び幼兒學校と云ふのがありまして幼兒の教育と云ふものに力を盡して居りましたが、ナショナル、システムでは無かつたのであります。然して戦後に於て各國共に多くの國民を犠牲にしてあらん限りの智慧をしばつて戦つたのでありますから、痛切に第二國民の教育の必要、特に體育の必要に目醒めて來たのであります。國民教育はどうしても幼兒の時代から之れを適當に指導し、體育の奨勵をしなければならぬと言ふ事を各人が考へて來たのであります。其の結果として保育學校が重ぜられるに至つたのであります。

何故他の幼稚園及び幼兒學校をさしおいてこれのみがナショナル、システムとなつたかと云ふ事は此保育學校の特質を考へました時に直にうなづかれる事なのであります。其の特質は後に御話致します

として、兎に角他の幼稚園及び幼兒學校よりも勝つて居て體育を非常に重じて居つたと言ふ事が大なる原因であらうと思はれます。そしてこの保育學校に相當した補助金の制度が定められたのであります。

二

マガレット、マクミラン女史は始め小學校の教師をして居りました。英國に於ける幼兒の學齡は五歳からで、三歳から五歳までを幼稚園時期とせられて居ります。處でマクミラン女史は奉職中尋常一年に入學する兒童が身體方面は勿論精神的方面にも甚しい差異のある事を經驗致しまして非常に驚きました。精神的に大いに發達した子供もあれば又少しも發達して居らず、前者と後者は同年齡でありながら、一年も二年もの智能の差がありました。身體的の差は又よく現はれて居るものでありまして、背の高い子も低い子もあり精神的身體的共に不平均でありました。特に身體的缺陷の有つた子供は二年三年になつても其の差が中々に除かれないうで、其の身體的缺陷の爲に精神的にも影響を及ぼして、卒業するまで人の後につき、一生を劣等な者として過さなければならぬ者が多いのであります。いつも人に壓制せられ人に服従して行かねばならないのであります。女史はこんな子供達を見まして非常に同情に堪へず、之れはどうしても學齡以前の教育に缺陷があつて、それが平等に行はれない爲に起る事であると考へました。即ち其の學齡以前の教育を改めて一年に入學する際にどの子供も等質である様にしたいと考へまし

た。そして先づ彼は貧民窟を視察に出かけました所、其處は又實に／＼悲惨な生活を致して居りましたから女史は大層驚いてしまひました。

彼の住んで居りました所がイーストエンドの貧民町の近傍でありましたから、妹と二人で其處へ出かけて参りました。其處の貧民町に住む人々は皆貧民のどん底にあえぐ人のみであつて子供の大多數は病兒でありました。爲に女史は學齡以前の教育をもつと改良するべき點があると考へて居りましたが、此れでは教育等といふ事よりも、先づこれ等の病兒を疾病から救つてやらねばならないと考へたのでありました。そして先づ病兒救濟の事業に向ふ事と致しました。かくて僅かばかりの家を幼兒治療院に於てました。極く小規模な物で三坪位の室が一つでありましたが何よりも之れが急務であると妹と二人で其の仕事に従事致しました。看護婦も自分の知つて居るもので極く僅の人のみでやつて居りました。ところが次第／＼に幼兒の人数が増し又重病患等も起つて來ますので遂に専門醫を雇つて行ふ様になりました。かくて治療院を開きながらも女史と妹の二人は常に周到な觀察と研究を怠らずに進めて居りました。

が其の中に或一つの事を發見致しました。それは早く治療に來るものは早くなほつて歸る事が出来るといふ事と、又治療院に於て全快し醫師や兩親の承諾の下に歸つた者も又暫くすると、其れと同じ病に胃されては入つて來る事とであります。大多數の子供がそうでありますから二人は更に幼兒の觀察より

も其の家庭に於て子供達がどの様に取り扱はれるかを見なければならぬと思ひたちました。そこで二三の家庭に立ちいつて暫く其の生活状態を見せて貰ふ事に致しました。所が實に驚かざるを得ないのでありました。衛生的の方面は全く零でありまして、治療院で折角行つた事も家庭に於て正反對の取扱を受けますから、全く効力を失ひ治癒つた病を又引戻して來るのであります。其處で女史はこれには先づ家庭の母たる人を教へる事が必要であると考へて、母を教育したならば衛生的にもつと發達して一度全快した病に又冒される様な事はなしになるであらうと思ひました。然しこの計畫は失敗に歸しました。色々苦心を致しましたけれ共遂に母の教育は其の効果を見る事が出来ませんでした。

三、

二人は此處で大いに考へて治療院の様に一時的のものでは到底間に合はないし、そうかと云つて又家庭を改良する事は出来ない事でありますから斷然治療院を廢し、子供を預る所として一番家に近い子供を四五人程預り自分の理想通りに家庭的に衛生的に扱つて見様と致しました。そして今までの治療院の治療室を保育室として變更いたしました。勿論立派ではなかつたけれ共其處に相當するだけの設備と裝飾を施しました。普通何處の幼稚園でも保育室といふものは設けられて居りまして其の室には色々の設備裝飾がしてあるのが常であります。マーガレット女史は先づ其の預つた幼兒の食事の仕方着物の着方

から教へて、幼兒の這入る爲の風呂場、氣樂な生活をするに適當な椅子裝飾等をもうけました。そして衛生的の理想及び幼兒保育上の理想を出來得る限り其處に實現し發揮して幼兒を保育して參りました。所が其の効果が非常によく表れて來ましたので、段々と遠方の方からも預つて呉れ、預つて呉れと言つて來る様になりました。其處で今までの保育室ではあまり小さいので、一九〇八年に増築をなすに至りました。そして現在でも其のまゝの物が使用せられて居ります。

私も昨年英國巡遊の節行つて見て參りましたが、今日では滿二歳から七歳までの子供が三〇〇人程這入つて居り、其れに保姆が四五人、極めて堂々としたもので大勢の子供が實に愉快想にたわむれて居りました。其の保育室の作り方を申上げますと砂場の一部が保育室の中にはいり込んで居て、南の方が全部開いて居り、其の前が少しばかりの庭になつて居ります。そして日光が丁度砂場の終りの所まで這入つて來て、どこから庭でどこから室内か、はつきり區別のつかない様になつて居ります。

これはマクミラン女史が體育を重んじて日光に浴する事の必要を認め、又幼兒を自由に遊ばすといふ考へが實際的に現れたものであると考へられるのであります。風呂場は二歳の子供は一人宛入るもので其れが三つ程あり、三歳以上の子供が入る爲の風呂が五つ程あります。毎日午後になると御風呂が湧き二歳の子供は保姆が一人づついつて入れてやり、二歳以上の子供は一つ風呂の中に四五人づつ這入つて大きい子は小さい者の世話をしてやる様になつて居りました。即ち女史は精神的方面に於てはあまり高

唱は致して居りませんが、然し之れを無視して居るといふのでは有りませんで精神的方面にも身體的方面にも注意致しましたけれ共特に身體的方面に力を入れて衛生上の事に重きを置きました。そして身體上の缺陷から精神の方面に影響を及ぼさない様に、又一年に入學の際あまりに差の甚だしくない様にと言ふのでありまして、決して強ひて讀み書きを教へると言ふ様な事はありませんでした。

四、

このナーセリー・スクールの効果の偉大である事と女史の熱烈な其のやり方に父民の勞働者達が動かされてこのナーセリー、スクールの必要を高唱致すやうになりました。そして市役所から市長に申出で、我々と同様な勞働者の住んで居る他地方にも是非是非之れと同様の物を建て、くれる様にと切望したのでありました。それから暫くたつて文部大臣が規則改正をする場合に於てこの事を聞き、其處でこのナーセリー、スクールを參觀し其の必要をいよく認めて、遂にナショナル、システムにする事となつたのであります。

英國には古くから幼兒學校の設備がありました。この幼兒學校はそこいらに遊んで居る子供達は公衆の爲にも邪魔であり又子供自身としても危険であるので、そいふ子供を集めて學校の始の様に教育して見様と言ふ所から起つたものであります。このインフアットスクールは學校の様で、アルファベット

を教へるにはどうしたらよいか又は精神發達の方面にはどういふ風に務めるかなどと考へて居たのであります。即ち知的精神的方面に力を注いで體育方面にはあまり力を入れなかつたのであります。故に小學校の下への延長であつて幼児の本當の要求には適して居ないのであります。英國政府は之れを廢さうとしましたけれ共、英國はもとゞ歴史を重ざる國でありましたから其長い歴史を持つた幼児學校を止める事も又不可能な事でありました。英國の文明は極端な文明でありまして鐵・石炭・コンクリートの力が身體にまで及んで身體が大いに頹廢しつゝあるものであります。大人でも其れでありますから幼い子供達は一層はげしく其の弊を受けて居りまして、年々に體格が劣つて來るのであります。中にも貧民の幼兒に於ては更に激しく殆どが病兒でありました。このまゝで進んで行つたならば國民の體格はますます衰微して、延いては英國の發展にも關係する程でありましたから、各方面の識者は一様に此の方面に心配致して居りました。そこで先づ幼児の教育からして國家が干涉して幼児時代から身體を造る事に注意しなければならぬと考へて來たのであります。文部大臣フツシャー氏は自らマクミラン女史の保育學校を訪問して其の起つた動機及び方法を詳しく聽いて大いに感じたのであります。キンダーガーデン、インフアントスクール等と比較して前者が昔を守る事のみに偏して設備等も近代に適應して居ないのに反し、マクミラン女史のナーセリースクールは設備も近代に適應して居り、其動機の如きも前者は唯公衆の爲に邪魔をする子供を集めて守をし教育したのでありますが、後者は貧兒に對する熱烈な愛

情であること、その行爲の慈善的であることは大に差があるのであります。彼文部大臣が其の後出した所の法令には

英國全體にこのナーセリースクールを起すべし。殊に大都市の貧民窟に於ては必ず之れを設くべし。それに對して國家は之れに補助金を與へ又地方自治團體は之れに出費をする責任を有するものであると云ふ意味の命令を出しました。文部大臣フツンシャー氏がマクミラン女史を訪れたのは一九一七年でありまして、この法令は一九一八年に出されたものであります。その一九一七年にマガレットの妹は姉と共によくナーセリースクールの爲に働いて居りましたが、遂にあまりに働が過ぎてこの法令の出ない中に世を去つて行きました。マクミラン女史は此の法令に接しました時に大層喜んで。

「全國にこの學校を設けられ、特に大都市の貧民の住む所には必ず之れを建てねばならぬ」と言はれました事は本當に嬉しい事で御座います。

私共二人のこの事業が此れまでに認められましたて妹も地下で定めし喜んで居る事でありませうと言つて居ります。

六、

このマクミラン女史が妹と共に幼児の觀察から始り、學校以前の教育を考へて特に衛生上の點を力説

したことはその時代が大戦の後であつたと云ふばかりでなく、全く彼の幼児に對する熱烈な愛情によるものでありました。この幼稚園の起つた動機が他の幼稚園の起つた動機と異り全く慈善的であるといふことも又大いに考へねばならない事である 思ひます。モンテッソリー女史は果してどうしたでありませうか。モンテッソリー女史の動機それ自身も白痴の教育から一般幼児の教育に及んだのであります。其點がマクミラン女史の貧兒の教育から一般に及んだ點と同様であります。モンテッソリー女史は白痴の子に同情するの心から行ひ、マクミラン女史も身體の弱い貧兒に對する同情があふれて保育學校となつたのであります。何れも動機は非常によく似てゐるのであります。從來の學校に於て此の様な動機の下に建てられた物が幾つありませうか。特に我が國では外國の物を取り入れて此處がよい、彼處が悪い、と批評し之れに基礎を置いて事を行つて行く事が多く、この二女史の様に心の中からあふれ出た熱情によつて作られた物は非常に乏しいのであります。日本の様に外國のものを取つては如何に之れを日本に適應せしめるかを考へて居る國は非常に少くて殊に文明國に於ては一層であります。皆其の當事者が幼兒を觀察して如何様にすれば最もよく子供に適合するか、どうすれば幼兒が満足するかを考へて行つて居るものであります。一人一人の生徒に我々の全身の情をこめたものが結晶するのでなければ我が國の幼兒に適したものが發見せられ創作せられる事はないのであります。(以下次號)